



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 株式会社 イクヨ

上場取引所 東

コード番号 7273 URL <http://www.ikuyo194.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平川 滋

問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部 経理グループ シニアマネージャー (氏名) 住吉 尚之

TEL 046-285-2046

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,906	△21.6	345	△33.8	183	△47.7	△49	—
23年3月期第3四半期	8,804	26.1	522	—	351	—	317	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △51百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 312百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△3.20	—
23年3月期第3四半期	20.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第3四半期	8,233	—	902	—	11.0
23年3月期	8,870	—	954	—	10.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 902百万円 23年3月期 954百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,123	△21.3	275	△60.7	61	△87.6	57	16.2	3.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	15,385,000 株	23年3月期	15,385,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	43,064 株	23年3月期	42,764 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	15,342,146 株	23年3月期3Q	15,342,738 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、東日本大震災の影響から回復基調にあったものの、欧州の金融・債務不安を発端とした急激な円高と世界景気の減速、タイ洪水等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

自動車業界においては、第1四半期以降は生産の遅れを取り戻すための、段階的な増産が見られたものの、タイの洪水、円高の長期化による影響等により生産調整を余儀なくされております。

このような情勢のもと、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高6,906百万円（前年同期比21.6%減少）営業利益345百万円（前年同期比33.8%減少）、経常利益183百万円（前年同期比47.7%減少）、四半期純損失49百万円（前年同期は純利益317百万円）となりました。

なお、東日本大震災の発生により工場の生産ラインが一時的に停止していた期間の固定費79百万円を、原価性の認められないものとして、特別損失として振り替えております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は8,233百万円となり、前連結会計年度末に比べ637百万円減少いたしました。流動資産は3,180百万円となり、184百万円増加いたしました。主な要因は受取手形及び売掛金の増加（304百万円）等です。固定資産は5,052百万円となり822百万円減少いたしました。主な要因は、有形固定資産の減少であり、新規取得よりも減価償却費が上回ったこと等により785百万円の減少となったことです。負債合計は7,330百万円となり、前連結会計年度末に比べ585百万円減少いたしました。流動負債は3,347百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,656百万円減少いたしました。主な要因は、シンジケートローンの借り換えによる振替で短期借入金の減少（3,652百万円）等です。固定負債は3,983百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,071百万円増加いたしました。主な要因は、流動負債と同様に、シンジケートローンの借り換えによる振替で長期借入金の増加（3,188百万円）等です。純資産は902百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円減少いたしました。主な要因は四半期純損失の計上（49百万円）、その他有価証券評価差額金の減少（2百万円）等です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しました通期の業績予想については、現時点での変更はありませんが、平成24年1月27日の適時開示でお知らせしたとおり、期末の業績を精査中ですので、業績予想の修正等が必要となった場合は速やかに別途開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	647,895	553,000
受取手形及び売掛金	1,768,965	2,073,823
商品及び製品	108,797	114,266
仕掛品	88,607	83,856
原材料及び貯蔵品	196,876	157,705
その他	185,223	198,345
流動資産合計	2,996,365	3,180,998
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,841,562	5,435,337
減価償却累計額	△4,434,225	△4,135,608
建物(純額)	1,407,336	1,299,729
工具、器具及び備品	20,969,293	20,922,019
減価償却累計額	△19,405,538	△19,496,685
工具、器具及び備品(純額)	1,563,755	1,425,333
土地	1,911,433	1,569,750
その他	3,960,132	3,472,059
減価償却累計額	△3,474,880	△3,184,572
その他(純額)	485,252	287,487
有形固定資産合計	5,367,777	4,582,300
無形固定資産	33,415	28,974
投資その他の資産		
その他	477,040	444,932
貸倒引当金	△4,133	△4,133
投資その他の資産合計	472,907	440,799
固定資産合計	5,874,100	5,052,074
資産合計	8,870,466	8,233,073

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,510,045	1,642,887
短期借入金	4,783,040	1,130,230
未払法人税等	14,748	14,038
賞与引当金	59,074	35,345
その他	636,993	524,597
流動負債合計	7,003,901	3,347,098
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	162,320	3,350,430
退職給付引当金	645,096	580,117
その他	94,815	53,006
固定負債合計	912,232	3,983,553
負債合計	7,916,134	7,330,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	2,323,426	2,323,426
利益剰余金	△3,738,463	△3,787,617
自己株式	△8,874	△8,896
株主資本合計	874,098	824,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,233	77,498
その他の包括利益累計額合計	80,233	77,498
純資産合計	954,331	902,420
負債純資産合計	8,870,466	8,233,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,804,269	6,906,668
売上原価	7,328,735	5,696,473
売上総利益	1,475,533	1,210,194
販売費及び一般管理費	953,396	864,611
営業利益	522,137	345,582
営業外収益		
受取利息	528	381
受取配当金	7,221	8,068
金型精算差益	1,677	6,757
その他	22,550	14,537
営業外収益合計	31,976	29,745
営業外費用		
支払利息	167,050	122,093
為替差損	28,352	4,381
シンジケートローン手数料	—	60,000
その他	7,018	5,022
営業外費用合計	202,421	191,496
経常利益	351,692	183,831
特別利益		
固定資産売却益	3,599	3,700
特別利益合計	3,599	3,700
特別損失		
固定資産売却損	2,907	285
固定資産除却損	9,415	1,199
投資有価証券評価損	1,184	57
関係会社整理損	—	144,173
災害による損失	—	79,183
その他	113	—
特別損失合計	13,619	224,899
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	341,672	△37,367
法人税、住民税及び事業税	10,715	8,703
法人税等調整額	13,199	3,083
法人税等合計	23,915	11,787
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	317,756	△49,154
四半期純利益又は四半期純損失(△)	317,756	△49,154

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	317,756	△49,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,259	△2,735
為替換算調整勘定	2,049	—
その他の包括利益合計	△5,210	△2,735
四半期包括利益	312,546	△51,889
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,546	△51,889
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当社は、平成24年1月27日開催の取締役会において、平成24年4月1日を効力発生日（予定）として、当社の連結子会社である㈱アイケイモールドを吸収合併することを決議するとともに、同日付にて合併契約を締結いたしました。

(1) 結合当事企業の名称及びその事業内容、企業結合日、企業結合の法的形式、結合後企業の名称並びに取引の目的を含む取引の概要

1) 結合当事企業の名称及びその事業内容

① 結合当事企業

当社の100%出資連結子会社である株式会社アイケイモールド

② 事業の内容

金型及び治工具製作・販売

2) 企業結合日

平成24年4月1日（予定）

3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とする吸収合併方式で株式会社アイケイモールドは解散いたします。

4) 結合後企業の名称

株式会社イクヨ

5) 取引の目的を含む取引の概要

株式会社アイケイモールドは当社の100%出資連結子会社であり、金型を製造し当社へ納品するとともに顧客に販売しております。

当社グループは、収益体制の強化に向けた取り組みとして、グループ全体の事業再編を行っており、本合併により、経営資源の集中と運営の効率化による企業体質の強化を図るものであります。

結合当事企業の概要は以下のとおりです。

(平成23年3月31日)

売上高	:	455百万円
当期純利益	:	11百万円
資本金	:	150百万円
総資産の額	:	866百万円
純資産の額	:	327百万円

(2) 実施する会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。